

事情説明書(面会交流)

この書類は、申立ての内容に関する事項を記載していただくものです。あてはまる事項にチェックをつけ、空欄に具体的に記入して、申立ての際に提出してください。

なお、この書類は、相手方には送付しませんが、相手方から申請があれば、閲覧やコピーが許可されることがあります。

1 今回あなたがこの申立てをした「きっかけ」「いきさつ」を書いてください。								
2 調停ではどのようなことで対立すると思われますか。 (該当するものにチェックしてください。複数可。)	面会交流を実施するかどうか 面会交流の回数 面会交流の内容 その他 ()							
3 申立人と相手方の現在の連絡状況について記入してください。	会っている。 会ってはいないが、電話等で連絡をとっている。 連絡をとっていない。 (最後に連絡をとった時期：平成 年 月ころ) (連絡をとっていない理由：)							
4 未成年者に、面会交流について話をしていますか。	話をしている。 話をした人 申立人 相手方 申立人及び相手方一緒に その他 () 未成年者の反応 () 話をしていない。							
5 現在未成年者の状況で心配なことはありますか。 (該当するものにチェックしてください。複数可。)	特にない。 ある。 健康面(病気がちになった、肥満が進んだ等) 情緒面、精神面(情緒不安定等) 登園、登校面(登校を渋っている等) 交友関係(友人とのトラブル等) その他 ()							
6 別居後の申立人と未成年者の交流について、記入してください。	申立人と会っている。 申立人と会ってはいないが、電話やメールなどで連絡を取っている。 申立人と会っていないし、連絡も取っていない。 (理由があれば記載してください。)							
7 それぞれの同居している家族について記入してください(本人含む。)	申立人(あなた)				相手方			
	氏名	年齢	続柄	職業等	氏名	年齢	続柄	職業等